

半導体実装・製品技術委員会 2008年度成果報告会を開催

■主催：半導体実装・製品技術委員会

■担当部署：電子デバイス部

■参加者数：約60名

概要

当協会「半導体実装・製品技術専門委員会」では、委員会活動の成果を広く周知することを目的として、「大きな転換期を迎えるJEITA活動ー不況に打ち勝つための戦略的な標準化への取組みー」と題し、報告会を開催しました。

報告会は今回で4回を数え、ビジネスの観点から主導

的な国際標準化の推進が我が国半導体産業にとって大変重要であることを訴求し続けています。

報告会は、半導体実装・製品技術専門委員会委員長を務める樋口泰之氏（ローム(株)）による開会挨拶の後、以下のようなプログラムで進められました。

プログラム

○半導体パッケージ技術小委員会 報告

「半導体パッケージ技術小委員活動報告」

半導体パッケージ技術小委員会 主査 富田佳宏 氏（パナソニック(株)）

「集積回路PKG-SC活動を振り返って」

集積回路PKG-SC委員 小塩康弘 氏（(株)東芝）

○半導体信頼性技術小委員会 報告「半導体信頼性技術の標準化状況」

半導体信頼性サブコミティ 主査 田中政樹 氏（(株)ルネサステクノロジ）

○個別半導体製品技術小委員会 報告「JEITA個別半導体規格の動向について」

個別半導体小委員会副 主査 青木芳雄 氏（ユーディナデバイス(株)）

○集積回路製品技術小委員会 報告

「半導体EMCのモデリング」

半導体EMCサブコミティ 副主査 市川浩司 氏（(株)デンソー）

「低電圧化・ニーズ多様化に対する標準化への取組み」

メモリサブコミティ 主査 星野靖陽 氏（NECエレクトロニクス(株)）

○ご来賓講演

「21世紀の人工ゲノムとしての半導体デバイス」

東京大学 総括寄付講座・知的資産経営 特任教授 小川紘一 氏

「半導体ビジネス戦略における標準化の関わり的重要性」

経済産業省 産業技術環境局 情報電子標準化推進室 係長 寺田康裕 氏

